

【KURADASHI.jp会員の皆様へ】

災害はいつでもどこで発生するかわかりません。今年は、九州北部豪雨、秋田県豪雨、台風18号による被害に伴い、全国14箇所の市町村で災害ボランティアセンターが設置され、支援活動が行われています。

ピースボート災害ボランティアセンターでは、日本国内外において地震、津波、台風などの自然災害が発生した際、現地に速やかに専門家を派遣し、被災地での災害支援活動が円滑に行われるよう現地の災害ボランティアセンターのサポートや現場の作業コーディネーターの派遣。ボランティアの派遣、生活再建支援などを行っています。

いつもご支援いただき心より感謝申し上げます。皆様のご支援は被災された方々が一日も早く安心して生活できるように活用させていただきます。今後ともご支援を宜しくお願い致します。

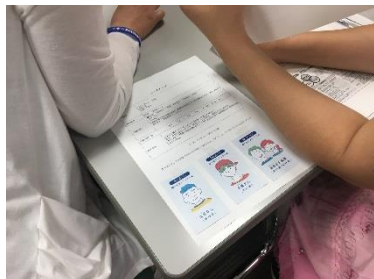
災害ボランティアセンター運営者向け研修『災害VCマッチング体験ゲーム』を開発しました。

被災地の現場での学びを、将来の災害対応や防災・減災に活かすため、これまで、様々な研修内容を考えて開発・実施してきましたが、この度、新しく『災害VCマッチング体験カードゲーム』というメニューが増えました。災害ボランティアセンター(災害VC)の運営者を対象とした、グループディスカッション形式のワークショップです。

災害時に被災された方々のニーズ(困りごと)とボランティアをつなぐのが災害VCの役割ですが、被災者から寄せられたニーズと災害VCに集まったボランティアをスムーズでマッチングすることができれば、現場でのボランティア活動もスムーズになります。

災害VCは社会福祉協議会(社協)が設置・運営を担うことが一般的です。この研修では、運営主体となる社協職員にカードゲーム形式でマッチング業務や災害VCで発生するハプニングへの対応を体験してもらいます。

災害時に“被災者中心”“地元主体”“協働”を実現する災害VCの運営に向けて、今後全国各地で人材育成研を実施していきます。



『災害ボランティア チームリーダーの手引き 家屋清掃 水害編』が完成しました。

これまで行なってきた様々な被災地での支援の経験をもとに、ボランティアの現場での活動に役立つマニュアルを作成しました。

活動の現場で重要な役割を担うボランティアのチームリーダーが、他のボランティアメンバーと協力してスムーズな活動を実施できるよう、作業のポイントや最低限の心得をまとめました。

ボランティア一人ひとりのスキルアップが支援の質や効率の向上につながるよう、九州北部大雨災害の被災地をはじめ各地で配布をしています。

